

技術士業務研究会／平成30年10月度例会案内

☆開催日時：平成30年10月12日（金） 18:30～21:00

☆開催場所：大阪科学技術センタービル 601号室

☆開会挨拶（18:30～18:35） 上田 修史 部長

☆講演

1. (18:35 ～ 19:40)

【ご講演タイトル】：

『 チタン製錬における資源の有効利用技術 』

技術士（経営工学部門）

山口 誠 氏

【ご講演概要】

チタンは、軽い、強い、錆びにくい、厳しい使用条件・環境にも対応可能、多彩なメリットを持つ実用金属である。地殻中に資源として豊富でもメタルを得るための製錬が困難な金属であることからレアメタルに分類されている。原料であるチタン鉱石からメタルを得るには、精密な真空技術や電気分解技術が必要である。チタン製錬メーカーで技術スタッフとして約40年間勤めてきた経験をもとに、1) チタンの特徴と主な用途、2) 製錬工程とその技術的課題、について説明する。

2. (19:50 ～ 20:55)

【ご講演タイトル】：

『 技術士が担う「化学物質管理士」資格制度の創設と実現までの戦略設計思想 』

技術士（化学部門）

伊藤 雄二 氏

【ご講演概要】

2017年6月に統括本部CPD業績研究発表にて、化学物質管理士制度の制度設計思想という論文を投稿した。その後、技術士フォーラムにては、そのビジョンを発表して反響を得ている。来年後半になる資格試験制度が発足して社会に定着していくまでの人材育成に取り組むため、近畿では企業コンサルタントとの相互研鑽を優先し、理論の勉強と事例の検討やツールの詳細設計と実践演習に取り組んだ。他では真似のできない手法がまとまってきたので、これからは、広く企業間に成果手法をひろめる活動に入る。そこに至る行程を「戦略設計思想」に再構築して、更なる応用編に活用する試みに至るまでを述べてみたい。

☆業務研究会連絡事項など

☆例会後、珉珉にて講師を囲んで懇談会を開催予定、有志の方々のご参加を願います。

以上

◇参加費：業務研究会会員は無料、業務研究会会員外は1,000円

◇申込：2018年10月9日（火）までに下記へお願いします。

懇親会への参加・不参加も合わせてご連絡下さい。

予約なしの飛び込み参加も歓迎します。

業務研HP <https://sites.google.com/site/gyoumuken/>

業務研究会 和田 克利 (gyoumuken@gmail.com)

【講師のご経歴】

講師氏名：山口 誠 (やまぐち まこと)

【略歴】 1957年4月 姫路市生まれ
1976年3月 福岡県立筑紫丘高校卒業
1981年3月 京都大学工学部工業化学科卒業
1981年4月 株式会社大阪チタニウムテクノロジーズ 入社
チタンの製錬工程の技術スタッフとして勤務
2018年 現在 同社 技術部長

【専門分野】 電気化学 溶融塩電解
【資格】 中小企業診断士 MBA エネルギー管理士
【趣味】 剣道錬士六段

講師氏名：伊藤 雄二 (いとう ゆうじ)

生年月 : 1948年12月
出身地 : 兵庫県
学 歴 : 京都大学工学研究科石油化学専攻修士修了
職 歴 : (株)日本触媒
現 職 : (有)相模ソリューション
専門分野: 化学品安全エキスパート
資 格 : 技術士(化学)
趣 味 : 将棋

その他自己PRなど:

セカンドライフに入った2011年に人生設計をたて、天上がりを目指すとしました。いきなりの東日本大震災にて設計は大きく狂いハローワーク人生という貴重な体験を得ました。2015年に技術士道に進み、今は年間の120日はホームオフィス、120日はフィットネス、90日は外出、残りは家事労働(妻と二人暮らし、子供3人孫6人、みんな近くに住んでくれてます)、移動時間は専門書読みで過ごしております。来年からは70台の人生が始まります。このままいくとサードライフ設計もいるかなと思っております。

以上